

めあて

説明文を比べて問題を見つけ、学習かだいを決めよう。

これまでに書いた説明文（報告文）



赤い花がさいています。これは、つばきの木です。花の大きさは、手のひらくらいです。

木のまん中に、小さなつぼみが二つ見えます。葉もつるつるしているのが分かります。

緑色の葉がたくさんついている木があります。小さなつぼみがたくさんついています。

（問題点）写真と文章が合っていない。

伝えたいことが分からない。

「アップとルーズで伝える」を読んで

・「アップ」と「ルーズ」

・分かりやすく伝える筆者の工夫

学習かだい

説明のしかたについて考えよう

学習した工夫を取り入れて、説明する文章を書こう

【1 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート「説明のしかたについて考えよう」 【学習かだい】

これまで作った写真付きの新聞記事を基に、学習課題をもたせるようにする。

活動のねらい

1 ばらばらになった写真と文章をつなぎ、問題点について話し合う。

2 枚の写真と3つの文章を提示し、対応するものを考えながら、気付いたことを話し合わせる。

2枚の写真と3つの文章は、対応していなかったり、伝えたいことがはっきり分からなかったりするものを準備します。

これまでに、総合的な学習や社会科などで児童が作成した新聞の原稿とそのとき使った写真を提示すると、自分たちの問題点として学習課題をつくることができます。

2 「アップとルーズで伝える」を読み、筆者の工夫に気付く。

筆者は、言いたいことを分かりやすく伝える工夫をしていることに気付かせる。

・写真には「アップ」と「ルーズ」がある

・筆者の文章は対比の表現が用いられているので分かりやすい

3 学習課題を決める。

学習課題を何にするか、全体で話し合って決定させる。

教材文を読む学習と、さらに学んだことを活用して書く学習の見通しをもたせておくと、学習がスムーズにつながります。

《学習課題1》 説明のしかたについて考えよう

《学習課題2》 学習した工夫を取り入れて、説明する文章を書こう

評価 学習課題を決めるために、積極的に話し合いをしている。(ア)

4 本時の学習について振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、本時の学習を基に学習計画を立てることを知らせる。